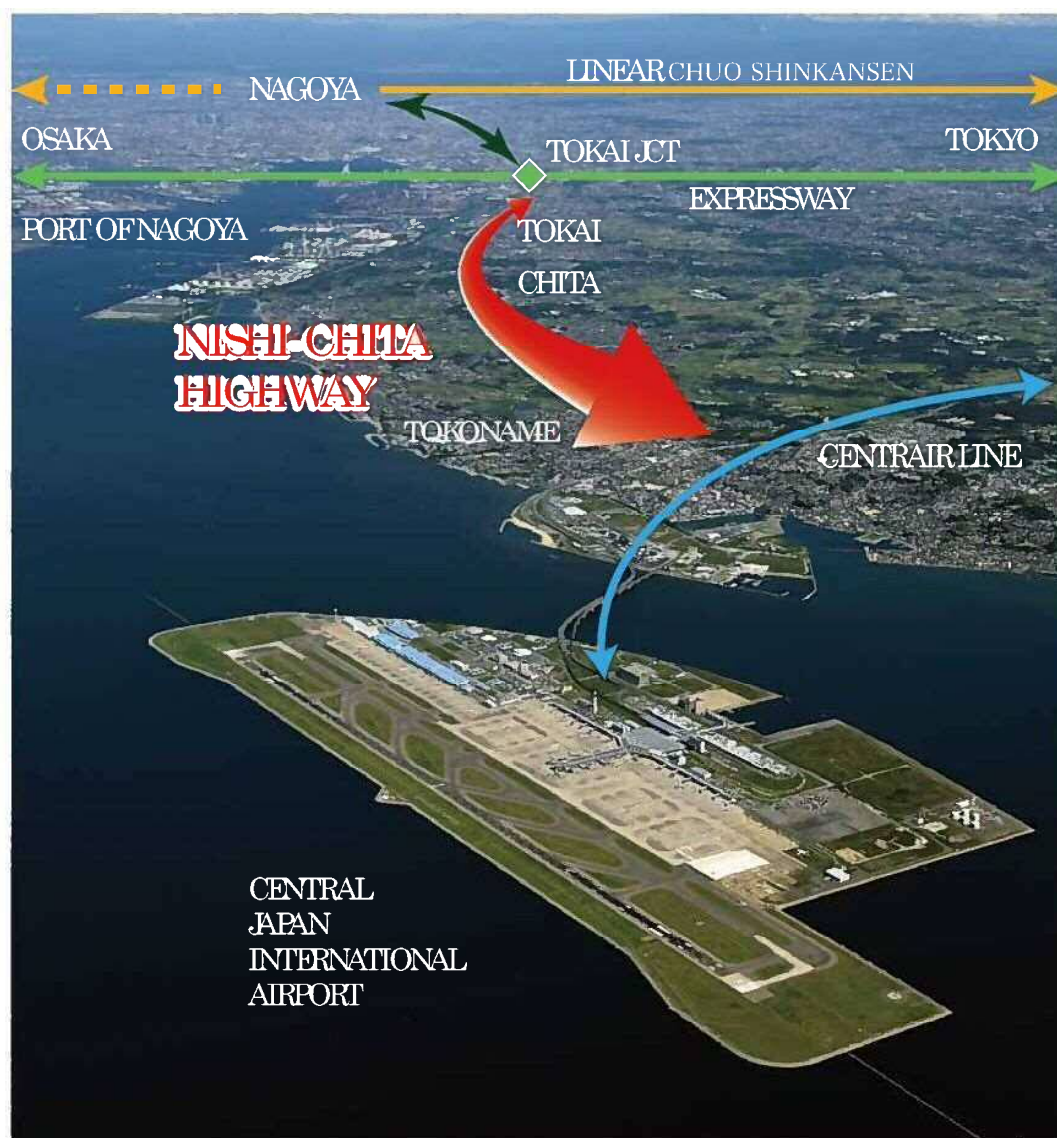


西知多道路の整備促進に関する要望書



2019年11月

西知多道路推進協議会

西知多道路の整備促進について

平素は西知多道路の整備促進につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

西知多道路は、東海市の新東名高速道路（伊勢湾岸自動車道）東海 JCT から知多市を経由して、常滑市の知多横断道路に接続する常滑 JCT に至る延長約 18.5km の自動車専用道路であります。

本道路が計画されている知多地区は、昨年 10 月オープンのボーイング 787 初号機を核とした新たな商業施設「FLIGHT OF DREAMS」や、8 月 30 日開業の愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」、9 月 20 日開業の LCC 向け新ターミナル「第 2 ターミナル」など、目覚ましい周辺開発が進む中部国際空港を擁しており、2026 年に開催されるアジア競技大会のゲートウェイとなります。また、取扱貨物量、外国貿易の黒字額が日本一の国際拠点港湾である名古屋港もあり、世界につながる玄関口としての役割を担う大変重要な地区であります。

グローバル化の進展に伴い、国際競争が激しくなっている中、この知多地区を含む中京大都市圏が、日本経済の持続的な成長に寄与するため、我が国の「経済の好循環」のエンジンとなり、国内外からヒト・モノ・カネ・ビジネスを惹きつけ、グローバルな都市間競争を勝ち抜かなければなりません。そのためには、中部国際空港の二本目滑走路整備を始めとした機能強化を目指すとともに、2027 年度開業予定のリニア中央新幹線のインパクトを生かし、名古屋駅と中部国際空港の連携を強化することが必要不可欠であります。

西知多道路は、中部国際空港と新東名高速道路（伊勢湾岸自動車道）を直結するだけでなく、名古屋高速道路を経由し、リニア中央新幹線名古屋駅を結ぶとともに、知多地域の広域幹線道路である知多半島道路と一体となって中部国際空港と名古屋駅間のダブルネットワークを形成し、定時性の確保、利便性の向上に大きく貢献することから、2027 年度リニア開業までには是非完成させたいと考えております。

西知多道路の整備により、新たに構築される道路ネットワークは、広域的なストック効果を最大限に高め、生産性革命を引き起こす物流・交流軸となり、希望を生み出す強い日本経済を支える本県の発展に大きく寄与することが期待されます。加えて、今年、9 月の台風 15 号、10 月の台風 19 号により各地で大きな被害が出ており、国土強靱化の観点からも、南海トラフ地震等の災害時には、緊急輸送道路としての機能を担うなど、大変重要な役割を果たします。

このように様々なストック効果を生み出し、国際拠点空港と高速自動車国道を直結する本道路は、国により整備・管理されるべきものと考えております。

現在の整備の状況としては、国による権限代行により東海 J C T 部と、県の国庫補助事業により今年度新規事業化の日長 I C ~ 青海 I C を含めた日長 I C ~ 常滑 J C T 区間が事業中です。国事業区間については、昨年 1 2 月に起工式が盛大に行われ、順調に事業進捗いただいております。県においても、昨年度より専属部署を設け、今年度は人員を 4 名増員し、体制を強化しております。県事業区間については、今年 1 2 月に起工式を開催し、一部工事に着手する予定であり、事業進捗を加速するとともに、県事業区間以外についても支障物件や沿線企業との調整など、積極的に取り組んでいるところです。

西知多道路の効果を最大限発揮させるためには、一刻も早い全線開通が必要不可欠でありますので、全線の早期事業化が図られることを強く期待します。地域におきましても、受益者負担を含め様々な方策による事業促進の可能性や、整備の見通し等について、議論しているところです。

つきましては、次の事項について、特別のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

- 1 2027年度リニア開業までに西知多道路を整備するため、1日7万台を超える現道上における複雑かつ大規模な改造及び鉄道との近接施工等、高度な技術力を要する施工困難である未事業化区間において、直轄による権限代行実施の検討を行うための調査を迅速に進め、直轄による早期事業化を図ること。特に、長浦 J C T 以南のバイパス区間をつなげることが重要であることから、令和 2 年度（2020年度）の事業化を図ること。
- 2 国による権限代行区間である東海 J C T 部の強力な工事進捗を図ること。
- 3 愛知県事業区間（日長 I C ~ 常滑 J C T）の整備を加速するため、十分な予算措置を講じること。
- 4 物流における平常時・災害時を問わない安定的な輸送を確保するため、西知多道路を重要物流道路に指定し、重点支援による事業の進捗と機能強化を図ること。
- 5 真に必要となる道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和 2 年度道路関係予算は所要額を確保すること。

2019年11月5日

西知多道路推進協議会

会 長	愛知県知事	大村 秀章
副会長	名古屋商工会議所会頭	山本 亜土
副会長	（一社）中部経済連合会会長	豊田 鐵郎

西知多道路<事業箇所図>



< 西知多道路推進協議会 >

- 愛知県
- 名古屋市長
- 東海市
- 知多市
- 常滑市
- 名古屋港管理組合
- 名古屋商工会議所
- 一般社団法人中部経済連合会
- 中部国際空港株式会社